

エスニック関係と国際労働力移動—東南アジアの事例から—



国際関係学科

いし い ゆ か
石井 由香

● 連絡先

E-Mail : yishii@u-shizuoka-ken.ac.jp

キーワード

シンガポール, マレーシア, エスニック関係,
外国人労働者, 経済発展, 異文化理解



8 経済が伸び
て発展する



10 人々の生活が
よくなる

グローバル化の時代において、異文化をいかに理解するか、また違う考えを持つ人々とのように共存していくのが、大きな課題となっている。東南アジアは文化的多様性に富む地域であり、そのなかでも私はマレーシア、シンガポールにおいて研究を行ってきた。この両国とも、人口比率は異なるが、マレー人、華人、インド人といった宗教、言語など多様な文化的背景を持つ人々の間にいかに良好な関係を築くかという課題に、国の政策において、また人々の日々の実践において、試行錯誤を続けてきた国である。さらに、どちらの国も経済発展に伴い外国人労働者の受入国になっており、外国人労働者と国民との関係も注目されるのである。本研究は、世界への眼を開くと同時に、多様な文化的背景を持つ他者との関わり方を考える契機ともなる内容を持っている。



アピール ポイント

マレーシア、シンガポールの現地のエスニック関係や文化に関する基礎的な情報提供、異文化環境における人間関係構築に伴う問題についての相談等、一定の協力ができる可能性がある。